

北九州市立あいおい中学校

学 校 説 明 会



文部科学省に指定を申請中

令和8年8月25日、29日

北九州市教育委員会企画調整課
学びの多様化学校担当係

< も く じ >

1 本市の不登校施策と、あいおい中学校の位置づけについて

2 学校の特色について

教育課程、学校規模、あいおい中学校の一日、授業の進め方

学校の特色についての留意点

3 入学・転入学の流れについて

対象者、個別相談会①、授業体験、個別相談会②

入学・転入学の流れについての留意点

4 質疑応答

Ⅰ 本市の不登校施策と、あいおい中学校の位置づけについて

主たる対象となる子どもの状況	学びの場の選択肢	その他の支援
在籍校に登校している	・校内教育支援室 (ステップアップルーム) 【在籍】現在通っている学校 ※市内全ての中学校および一部の小学校に設置 【形態】自学・自習、校内オンライン授業が基本 ※オンライン授業は自宅での視聴も可	不登校児童生徒の状況に応じた支援 ・長欠・不登校対策担当教員 ・スクールカウンセラー ・スクールソーシャルワーカー ・北九州市SNS悩み相談 ・電話や面談による相談 ・不登校児童生徒療育キャンプ（ワビィ体験ツアー） ・不登校状態のこどもに寄り添った次への一歩 応援事業（子ども家庭局）
在籍校に登校しづらい	新たな選択肢 学びの多様化学校 【在籍】学びの多様化学校 ※転校の手続きが必要 【形態】集団での学びが基本、自己選択に基づいた学び、体験的・探究的な学び など	
「対面」で学びたい	・教育支援室（市内4か所） ・民間施設 (フリースクール、放課後等サービス) 【在籍】現在通っている学校 【形態】学習活動（個別）、集団活動、体験活動 など	
「対面」で学ぶことに不安がある	・未来へのとびら オンライン教育支援室 (ICTを活用した学習支援) 【在籍】現在通っている学校 【形態】オンライン授業、オンラインでの共同作業、チャット等での交流や相談、オンライン社会科見学 など	

【北九州市の不登校児童生徒の状況に応じた支援】

学校内外の学びの場

自学・自習
オンライン学習
集団活動等

主たる対象となる子どもの状況			学びの場の選択肢	その他の支援
在籍校に登校している		自分のクラスには入りづらい	校内教育支援室 (ステップアップルーム)	不登校児童生徒の状況に応じた支援 ・長欠・不登校対策担当教員 ・スクールカウンセラー ・スクールソーシャルワーカー ・北九州市SNS悩み相談 ・電話や面談による相談 ・不登校児童生徒療育キャンプ(ワビ・体験777) ・不登校状態のこどもに寄り添った次への一歩応援事業(子ども家庭局)
	「対面」で学びたい	在籍校以外の学校で学びたい	新たな選択肢 学びの多様化学校	
在籍校に登校しづらい		学校以外の場所で学びたい	教育支援室(市内4か所) 民間施設 (フリースクール、放課後等学習支援等)	
	「対面」で学ぶことに不安がある	「オンライン」で学びたい	未来へのとびら オンライン教育支援室 (ICTを活用した学習支援)	
			【在籍】 現在通っている学校 ※市内全ての中学校および一部の小学校に設置 【形態】 自学・自習、校内オンライン授業が基本 ※オンライン授業は自宅での視聴も可	
			【在籍】 学びの多様化学校 ※転校の手続きが必要 【形態】 集団での学びが基本、自己選択に基づいた学び、体験的・探究的な学び など	
			【在籍】 現在通っている学校 【形態】 学習活動(個別)、集団活動、体験活動 など	
			【在籍】 現在通っている学校 【形態】 オンライン授業、オンラインでの共同作業、チャット等での交流や相談、オンライン社会科見学 など	

【北九州市の不登校児童生徒の状況に応じた支援】 ←

主たる対象となる子どもの状況	学びの場の選択肢	その他の支援
在籍校に登校している	・校内教育支援室 (ステップアップルーム) 【在籍】現在通っている学校 ※市内全ての中学校および一部の小学校に設置 【形態】自学・自習、校内オンライン授業が基本 ※オンライン授業は自宅での視聴も可	不登校児童生徒の状況に応じた支援 ・長欠・不登校対策担当教員 ・スクールカウンセラー ・スクールソーシャルワーカー ・北九州市SNS悩み相談 ・電話や面談による相談 ・不登校児童生徒療育キャンプ(ワビィ体験ツアー) ・不登校状態のこどもに寄り添った次への一歩 応援事業(子ども家庭局)
在籍校に登校しづらい	自分のクラスには入りづらい	
	新たな選択肢 学びの多様化学校 【在籍】学びの多様化学校 ※転校の手続きが必要 【形態】集団での学びが基本、自己選択に基づいた学び、体験的・探究的な学び など	
	在籍校以外の学校で学びたい	
	・教育支援室(市内4か所) ・民間施設 (フリースクール、放課後等サービス) 【在籍】現在通っている学校 【形態】学習活動(個別)、集団活動、体験活動 など	
	「対面」で学ぶことに不安がある	
	・未来へのとびら オンライン教育支援室 (ICTを活用した学習支援) 【在籍】現在通っている学校 【形態】オンライン授業、オンラインでの共同作業、チャット等での交流や相談、オンライン社会科見学 など	

【北九州市の不登校児童生徒の状況に応じた支援】

<新たな不登校施策> 7

学びの多様化学校



不登校の子どもたちに配慮した、
授業時数や学習内容等を
柔軟に設定できる

主たる対象となる子どもの状況			学びの場の選択肢	その他の支援
在籍校に登校している	「対面」で学びたい	自分のクラスには入りづらい	・校内教育支援室（ステップアップルーム）	不登校児童生徒の状況に応じた支援 ・長欠・不登校対策担当教員 ・スクールカウンセラー ・スクールソーシャルワーカー ・北九州市SNS悩み相談 ・電話や面談による相談 ・不登校児童生徒療育キャンプ（ワラビ体験ツアー） ・不登校状態のこどもに寄り添った次への一歩応援事業（子ども家庭局）
		在籍校以外の学校で学びたい	新たな選択肢 学びの多様化学校	
		学校以外の場所で学びたい	・教育支援室（市内4か所） ・民間施設（フリースクール、放課後等デイサービス）	
在籍校に登校しづらい	「対面」で学ぶことに不安がある	「オンライン」で学びたい	・未来へのとびら オンライン教育支援室（ICTを活用した学習支援）	
			・未来へのとびら オンライン教育支援室（ICTを活用した学習支援）	

【北九州市の不登校児童生徒の状況に応じた支援】 ←

2 学校の特色について

教育課程、あいおい中学校の一日、授業の進め方、学校規模

2 学校の特色について

9

<教育課程>

特別な教育課程を編成

年間授業時数 1015時間から770時間

1年生 国語科 週4コマ→3コマ

教科等 学年		国	社	数	理	音	美	保体	技・家	外	道	総	特	計
1 年	本校	105	70	105	70	30	30	70	45	105	17.5	105	17.5	770
	標準	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	1015

2 学校の特色について

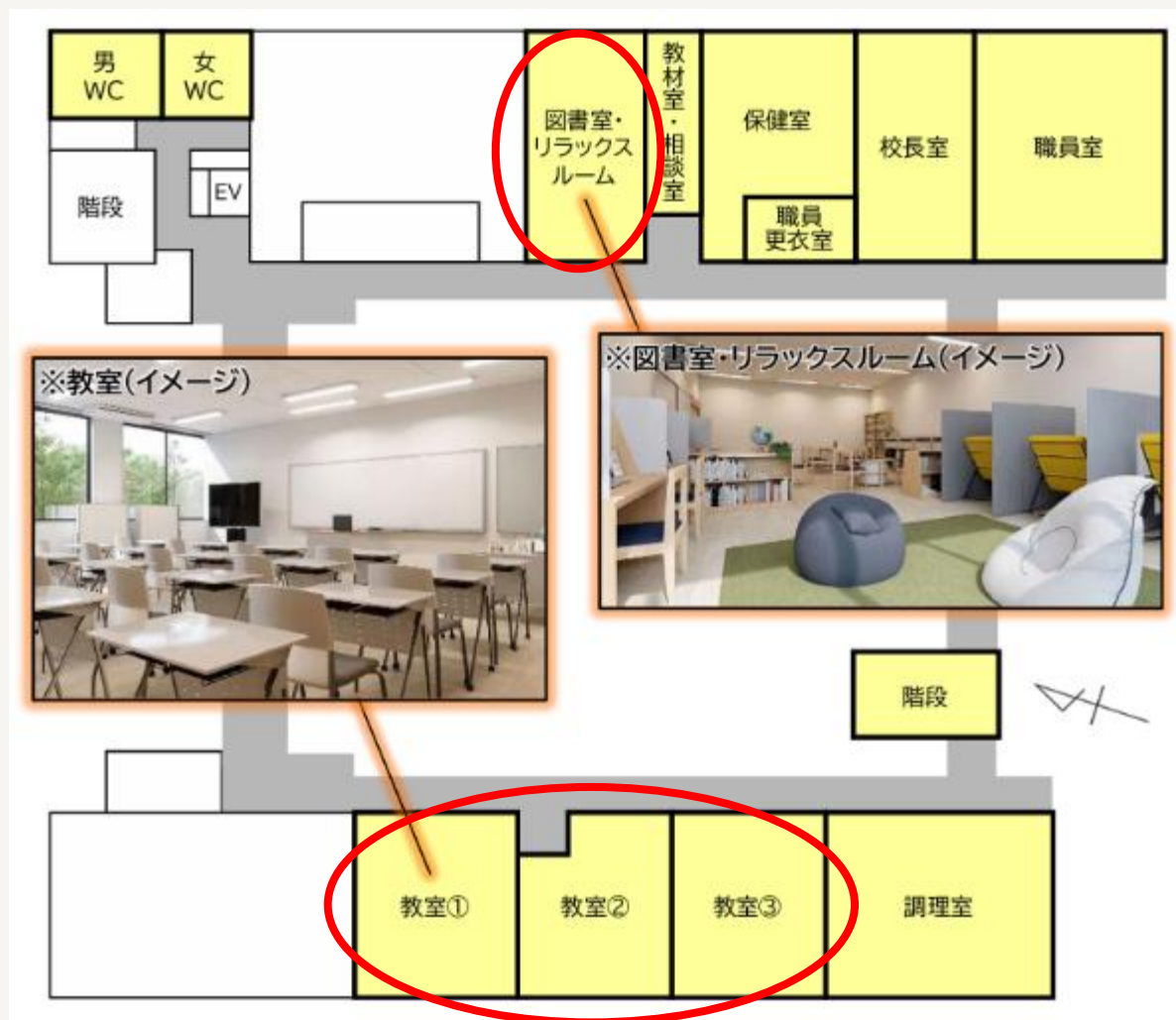
<教育課程>

10

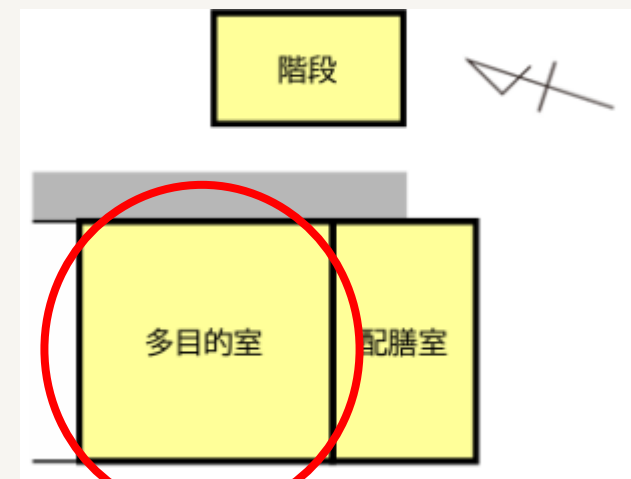
	月	火	水	木	金
9:30~9:40	朝の会・朝の活動				
1校時(50分) 9:40~10:30	特活／道徳	外国語	理科	数学	国語
2校時(50分) 10:40~11:30	国語	数学	技術・家庭	保健体育	外国語
My Time(20分) 11:40~12:00	自分の習熟度や興味・関心等に応じて、学ぶ内容や方法、場所などを選択・決定して自分のペースで学ぶ（興味・関心等が共通する生徒同士が協力して、課題解決等に取り組む機会も創出）※総合2コマ分扱い				
3校時(50分) 12:10~13:00	音楽 ※年間5回は技・家	社会	国語	社会	数学
13:00~13:50	給食（弁当持参可）・昼休み				
4校時(50分) 13:50~14:40	理科	美術 ※年間5回は技・家	保健体育	外国語	総合 (発見Ikita 究)
14:40~14:50	帰りの会				
14:50~16:00	下校・放課後				

※時間割は案です。変更の可能性があります。

2 学校の特色について ＜教育課程＞



2 階



1 階

2 学校の特色について

12

<教育課程>

	月	火	水	木	金
9:30~9:40	朝の会・朝の活動				
1校時(50分) 9:40~10:30	特活／道徳	外国語	理科	数学	国語
2校時(50分) 10:40~11:30	国語	数学	技術・家庭	保健体育	外国語
My Time(20分) 11:40~12:00	自分の習熟度や興味・関心等に応じて、学ぶ内容や方法、場所などを選択・決定して自分のペースで学ぶ（興味・関心等が共通する生徒同士が協力して、課題解決等に取り組む機会も創出）※総合2コマ分扱い				
3校時(50分) 12:10~13:00	音楽 ※年間5回は技・家	社会	国語	社会	数学
13:00~13:50	給食（弁当持参可）・昼休み				
4校時(50分) 13:50~14:40	理科	美術 ※年間5回は技・家	保健体育	外国語	総合 (発見Ikita 究)
14:40~14:50	帰りの会				
14:50~16:00	下校・放課後				

※時間割は案です。変更の可能性あります。

2 学校の特色について

<教育課程>

地域を教科書にする「発見！kita究」

北九州市の「産業」「自然」「観光」「歴史・文化」を生かし、
人との関わりを通じて、より体験的、探究的な学びを実現する

2 学校の特色について

<あいおい中学校の一日>

	月	火	水	木	金
9:30～9:40	朝の会・朝の活動				
1校時(50分) 9:40～10:30	特活／道徳	外国語	理科	数学	国語
2校時(50分) 10:40～11:30	国語	数学	技術・家庭	保健体育	外国語
My Time(20分) 11:40～12:00	自分の習熟度や興味・関心等に応じて、学ぶ内容や方法、場所などを選択・決定して自分のペースで学ぶ（興味・関心等が共通する生徒同士が協力して、課題解決等に取り組む機会も創出）※総合2コマ分扱い				
3校時(50分) 12:10～13:00	音楽 ※年間5回は技・家	社会	国語	社会	数学
13:00～13:50	給食（弁当持参可）・昼休み				
4校時(50分) 13:50～14:40	理科	美術 ※年間5回は技・家	保健体育	外国語	総合 (発見!kita 究)
14:40～14:50	帰りの会				
14:50～16:00	下校・放課後				

登校時間の繰り下げ

徒歩や公共交通機関を基本

1日4時間の授業

放課後の時間
学習、友達との交流等

2 学校の特色について

<授業の進め方>

15

通常の学級

内容：

基礎・基本の内容を
中心とする

授業形態：

少人数にでの

一斉授業が基本

複数の教員による授業



※イラストはイメージです

2 学校の特色について

学校規模

16



少人数による教育

各学年 1 学級

15 名程度

合計 50 名程度

※イラストはイメージです

2 学校の特色について

学校の特色についての留意点

2 学校の特色について

18

学校の特色についての留意点

	月	火	水	木	金
9:30~9:40	朝の会・朝の活動				
1校時(50分) 9:40~10:30	特活／道徳	外国語	理科	数学	国語
2校時(50分) 10:40~11:30	国語	数学	技術・家庭	保健体育	外国語
My Time(20分) 11:40~12:00	自分の習熟度や興味・関心等に応じて、学ぶ内容や方法、場所などを選択・決定して自分のペースで学ぶ（興味・関心等が共通する生徒同士が協力して、課題解決等に取り組む機会も創出）※総合2コマ分扱い				
3校時(50分) 12:10~13:00	音楽 ※年間5回は技・家	社会	国語	社会	数学
13:00~13:50	給食（弁当持参可）・昼休み				
4校時(50分) 13:50~14:40	理科	美術 ※年間5回は技・家	保健体育	外国語	総合 (発見!kita 究)
14:40~14:50	帰りの会				
14:50~16:00	下校・放課後				

※時間割は案です

少人数できめ細やかな
教育活動を実施

「ともに学ぶ」

専門人材（SC、SSW等）を
活用した支援体制

2 学校の特色について

19

学校の特色についての留意点

保護者対象の研修会や、意見交換会

生徒の希望や意見を踏まえ、保護者にサポーターとして、
学校運営や生徒の支援に関わっていただくことを検討している

3 入学・転入学の流れについて

対象者、個別相談会①、授業体験、個別相談会②

3 入学・転入学の流れについて

<対象者>

令和9年4月1日現在、北九州市内に居住している

中学校1年生から中学校3年生

今年度において、**不登校状態**がみられる



年間30日以上欠席している（病気や経済的理由を除く）

または、欠席日数が30日に満たなくても、学校内外の学びの場で学習している

主たる対象となる子どもの状況	学びの場の選択肢	その他の支援
在籍校に登校している 「対面」で学びたい 自分のクラスには入りづらい	・校内教育支援室 (ステップアップルーム) 【在籍】 現在通っている学校 ※市内全ての中学校および一部の小学校に設置 【形態】 自学・自習、校内オンライン授業が基本 ※オンライン授業は自宅での視聴も可	不登校児童生徒の状況に応じた支援 ・長欠・不登校対策担当教員 ・スクールカウンセラー ・スクールソーシャルワーカー ・北九州市SNS悩み相談 ・電話や面談による相談 ・不登校児童生徒療育キャンプ（ワビィ体験ツアー） ・不登校状態のこどもに寄り添った次への一歩 応援事業（子ども家庭局）
在籍校に登校しづらい 「対面」で学びたい 在籍校以外の学校で学びたい	新たな選択肢 学びの多様化学校 【在籍】 学びの多様化学校 ※転校の手続きが必要 【形態】 集団での学びが基本、自己選択に基づいた学び、体験的・探究的な学び など	
在籍校に登校しづらい 「対面」で学ぶことに不安がある 学校以外の場所で学びたい	・教育支援室（市内4か所） ・民間施設 (フリースクール、放課後等サービス) 【在籍】 現在通っている学校 【形態】 学習活動（個別）、集団活動、体験活動 など	
在籍校に登校しづらい 「対面」で学ぶことに不安がある 「オンライン」で学びたい	・未来へのとびら オンライン教育支援室 (ICTを活用した学習支援) 【在籍】 現在通っている学校 【形態】 オンライン授業、オンラインでの共同作業、チャット等での交流や相談、オンライン社会科見学 など	

【北九州市の不登校児童生徒の状況に応じた支援】

3 入学・転入学の流れについて

<対象者>

- ・ 令和9年4月1日現在、北九州市内に居住している
中学校1年生から中学校3年生
- ・ 今年度において、不登校状態がみられる
年間30日以上欠席している（病気や経済的理由を除く）
または、欠席日数が30日を満たなくても、学校内外の学びの
場で学習している
- ・ 本校の特色を理解した上で、児童生徒と保護者が入学・転入学
を希望し、登校して「ともに学ぶ」ことへの意欲をもっている。
- ・ 個別相談会①、授業体験、個別相談会②のすべてに参加

3 入学・転入学の流れについて

<個別相談会①>

○内容

- ・ 学校の特徴について共通理解
- ・ 「現在の状況」「学校で頑張りたいこと」など
- ・ 児童生徒と保護者、それぞれからお話をきく
- ・ 入学・転入学申請書についての説明

事前の申し込みが必要 相談会の希望日（第3希望まで）

3 入学・転入学の流れについて

<授業体験>

○内容

あいおい中学校の１日に沿って授業体験をする

3 入学・転入学の流れについて

<授業体験>

	月	火	水	木	金
9:30～9:40	朝の会・朝の活動				
1校時(50分) 9:40～10:30	特活／道徳	外国語	理科	数学	国語
2校時(50分) 10:40～11:30	国語	数学	技術・家庭	保健体育	外国語
My Time(20分) 11:40～12:00	自分の習熟度や興味・関心等に応じて、学ぶ内容や方法、場所などを選択・決定して自分のペースで学ぶ（興味・関心等が共通する生徒同士が協力して、課題解決等に取り組む機会も創出）※総合2コマ分扱い				
3校時(50分) 12:10～13:00	音楽 ※年間5回は技・家	社会	国語	社会	数学
13:00～13:50	給食（弁当持参可）・昼休み				
4校時(50分) 13:50～14:40	理科	美術 ※年間5回は技・家	保健体育	外国語	総合 (発見!kita 究)
14:40～14:50	帰りの会				
14:50～16:00	下校・放課後				

各教科 My Time

朝の会、帰りの会

昼食（お弁当）

事前の申し込みが必要

3 入学・転入学の流れについて

<個別相談会②>

10/13(火) ～30(金)	個別相談会① (教育センター)	【参加必須】対象：児童生徒本人、保護者 ・ <u>事前の申込が必要です。</u> ・ 詳細は6ページを参照してください。
11/5(木) ～24(火) ※学年別実施	授業体験 (教育センター)	【参加必須】対象：児童生徒本人 ・ <u>事前の申込が必要です。</u> ・ 2ページ記載の時間割(例)を基にした、1日4時間の授業体験を、土日を挟んだ連続する3日間で設定します。(昼食持参) ・ 授業体験後、感想等を聞く場合があります。 ・ 詳細は「個別相談会①」の際に説明予定です。
11月下旬	入学・転入学 申請書の提出	・ 「授業体験」への参加も踏まえ、入学・転入学を希望される場合は、期日までに教育委員会へ「入学・転入学申請書」を提出いただきます。 ・ 詳細は「個別相談会①」の際に説明予定です。
12/14(月) ～25(金)	個別相談会② (教育センター)	【参加必須】対象：児童生徒本人、保護者 ・ <u>事前の申込が必要です。</u> ・ 「個別相談会①」「授業体験」に参加した上で、「入学・転入学申請書」を提出いただいた方を対象に、2回目の個別相談を実施します。 ・ 1家庭あたり30分程度を予定しています。 ・ 詳細は「授業体験」の際に説明予定です。

入学・転入学申請書を
提出した方が対象



申請書を企画調整課へ提出

3 入学・転入学の流れについて

<個別相談会②>

○内容

- ・ 児童生徒と保護者、一緒にお話をする
- ・ 個別相談会①や授業体験での取り組みを振り返る

3 入学・転入学の流れについての留意点

3 入学・転入学の流れについての留意点

- ・ 入学・転入学の希望者は、すべて参加必須
- ・ 卒業まで、人と関わりながら、ともに学び、学校生活を送る
- ・ 個別相談会①以降、教育委員会より、必要な連絡を在籍校へ行う
- ・ 授業体験では、同級生や先生等と関わりながら3日間体験する
- ・ 一連の流れの中で、他の学びの場を紹介する場合がある
- ・ 希望者は、上記の共通理解のもと、個別相談会①以降に参加いただく